



山田町選挙管理委員会

選挙公報

令和元年 9月8日執行
山田町議会議員選挙

無所属
関 せき
きよたか
66歳

復興を完遂させ、住みよい笑顔のある町づくりを実現させるために行動します

私はこれからも誠心誠意取り組みます

- 一、地場産業を活性化させ働き場の確保
- 一、子育て世代が住みよいまちづくり
- 一、子どもから、高齢者まで笑顔で暮らせるまち
- 一、未来の山田を担う子どもの教育環境整備
- 一、震災を忘れず、災害に強いまちづくり
- 一、高齢者にやさしいまちづくり
- 一、安全・安心なまちづくり
- 一、医療・介護・福祉の充実
- 一、文化・歴史を大切にすまちなちづくり

【略歴】
昭和二十七年十月 山田町八幡に生まれる
昭和四十六年 山田町立山田北インター中学校卒業
昭和五十二年 山田町立山田北インター高等学校卒業
昭和五十五年 山田町立山田北インター高等学校教員
昭和五十七年 山田町立山田北インター高等学校教員
平成十一年 山田町立山田北インター高等学校校長
平成十五年 山田町立山田北インター高等学校校長
平成十七年 山田町立山田北インター高等学校校長

無所属
佐藤 かつのり
62歳

立候補のご挨拶

平成27年9月6日に執行されました山田町議会選挙においては皆様方の温かい、ご支援、ご支持のもと初当選することが出来ました。
ここに改めて、感謝とお礼を申し上げます。あれから4年、地域と行政のパイプ役として、農林業を始めとする産業の振興策、地域のインフラ・交通網の整備、子育て支援策、三陸沿岸道路山田北インターのフルインター化への実現等々を訴えてきたところでありました。
今後においても、更なる山田町の発展のため町民の方々の代弁者として、皆様の声が反映出来るよう精一杯頑張る所存ですので、皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

【略歴】
県立盛岡農業高等学校卒業
昭和50年4月 山田町職員
山田町町民課長
山田町農林課長を歴任
平成27年9月 山田町議会議員
・荒川地区振興会事務局長
・山田町土地改良区理事
・山田町特産品販売促進組合理事
・宮古地区保護司
・盛岡農業高等学校同窓会山田支部長
・元岩手県PTA連合会副会長

【主張】
☆農林水産業の振興
☆農業生産基盤整備の推進
☆山田北インターのフルインター化の実現
☆道路・排水等、住環境の整備
☆子育て支援の充実
☆高齢者・障がい者福祉の充実
☆学校給食の山田町高校生への供給

無所属
吉川 とし子
七十六歳

東日本大震災から、支援活動と議員活動に全力を尽くして参りました。

【私の主張】

- ◎ 安心安全なまちづくり
 - ◎ 地域全体で子供を守り、高齢者を支える活動の推進
 - ◎ 地場産業の振興と雇用の場の確保
 - ◎ 働く女性が子育てしやすい環境整備
- 完全給食の早期実現

吉川とし子 略歴

昭和18年・宮古市出身・東京女子体育短期大学卒
元荒川小学校PTA会長・山田町婦人防火クラブ連合会会長
山田町豊間根産直組合副組合長・山田町監査委員(議会選出)
山田町議会議員副議長・山田町議会広報編集特別委員長

無所属
菊地 こうめい
66歳

立候補のごあいさつ
この度の町議会議員の改選にあたり、町民と町政のパイプ役を目指して、また、山田町の限られた発展と町民から信頼される町政の実現を目標に、再度立候補いたしました。どうか、みなさまの熱いご声援をお願い申し上げます。

- 一、東日本大震災からの山田町の早期再建復興
- 一、農林漁業の振興(六次産業化・機能漁業の推進)
- 一、教育環境の整備と生涯教育の振興
- 一、観光産業の振興
- 一、スポーツ振興と競技施設の充実
- 一、山田北インターチェンジの早期フル化の推進
- 一、経歴と主な役職
- 一、岩手県立宮古水産高等学校卒業
- 一、元山田町中央公民館長・生涯学習課長
- 一、元岩手県立釜石南高等学校PTA会長
- 一、公益財団法人岩手県体育協会評議員(現職)
- 一、岩手県相模連盟副会長(現職)
- 一、山田町体育協会副会長(現職)
- 一、山田町相模協会副会長(現職)

無所属
坂本 正
71歳

復興の総仕上げ！
安心して暮らせる町づくり

マルヨ

- ① 復興の完遂に努め、農林水産業の活性化で後継者育成を応援していきます。
- ② 若者が安心して定住できる雇用の場の創出に努めます。
- ③ ふるさと山田の魅力を活かした観光の振興に努めます。
- ④ スポーツ振興、施設の充実で健康で明るく暮らせる町をつくります。
- ⑤ 町民の目線で、対話を大切にし活力あるまちづくりに努めます。

◆現在の主な役職

- ・マルヨ産業運送㈱ 会長
- ・備後カモト 会長
- ・マルヨタクシー㈱ 会長
- ・宮古広域廃棄物処理業協同組合 理事長

無所属
豊間根 信
65歳

目今の一つ一つを大切に、これまで培ってきた経験と実行力です。20年先をしっかりと見据え

町民の皆さんの目線に立ち、現実を直視し様々な課題に初当選以来の『勇気・情熱・実行』の思いを胸に、真摯に全力で取り組んでまいります。
山田町の魅力を活かした産業振興！
雇用の創生！人材育成・共生、協働のまちづくり
復旧から復興そして町の賑わいの創造へ！

共に築きましょう！山田町の未来

無所属
阿部 よしえ
68歳

私は、町民の目線に立って

復興完遂に向けて更に頑張ります！
安心・安全で活力あふれる住みよい山田町を目指し、復興を最重要課題として議員活動を進めてまいります。
これからも、復興を完遂するため誠意・誠実・行動力をモットーに全力を尽くす所存でございます。
みなさまのご支援を心よりお願い申し上げます。

【略歴】
●山田町議会議員(二期)
●岩手県後期高齢者医療広域連合議会議員
●宮古地区広域行政組合議会運営委員
●総務教育常任委員会副委員長
●山田大杉神社 総代長
●阿部機工 会長
●心線の会 会長

無所属
黒沢 一成
56歳

震災から8年半たち、目に見える復興は防潮堤を残すだけとなりました。しかし、高齢化が進む中で真の復興は今後の取り組み次第です。私たちの生活は震災以前より厳しくなることも予想されます。だからこそ『将来を見据えて一つ一つの課題を考えてゆく』ことがより大事になります。

○高齢者にやさしい公共交通。
○人口減少抑制としての働き場の確保(これが一番難しい)。
○地域の資源を生かした魅力あるまちづくり。
○統合する学校、残った学校で子供たちが不安なく過ごせること、学校給食が支障なく提供されること。
○災害の犠牲者を出さないためのまちづくり。など。
継続性のある、暮らしやすい町づくりを考えます。
みなさまのご支援を、お願いいたします。

無所属
あべ 幸一
70歳

立候補のごあいさつ

この度の山田町議会議員の改選に当り、皆様のお役に立ちたいと思い、立候補いたしました。
私は初当選から今まで、皆様の声を行政に反映させる基本姿勢で努力してきました。
これからも今まで以上に誠心誠意努力致す所存でございます。
町民の皆様のごついでとして頑張っていきますので、何とぞ皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。
立候補のご挨拶いたします。

山田町議会議員(五期)(現在)
山田町議会運営委員会委員長(現在)

無所属
横田 たつひさ
43歳

復興のその先、発展へ！

私が今回、山田町議会議員へ立候補するにあたり、皆様にご訴える事は主に以下の三点です。

- 1 山田町の隠れた才能、園芸の活用
(雇用の創出！町民所得の向上！)
- 2 米、魚、野菜のハーモニー
(農林漁業の連携！)
- 3 災害時における恩送り出来る町へ
(東日本大震災の経験を活かす！)

精一杯頑張りますので、よろしくお願い致します。

無所属
昆 てるお
77歳

これまでも、これからも信頼と絆

- 発展する山田町へ「3つの挑戦」
1. 復興完遂への挑戦
 2. 町内循環型町営バス運行への挑戦
 3. 子どもの笑顔があふれるまちへ挑戦

今日まで培った議員経験と議長経験を活かし、山田町とそこに住まう町民のため努力をさせていただきますので、皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。
【略歴】
岩手県立釜石工業高等学校卒業
山田町議会議員

無所属
昆 きよし
70歳

一、海、山、川の資源と観光資源の魅力を再発掘し、地場産品の開発に努めます。
二、子供は地域の宝、子育て支援と青少年の健全育成を積極的に子育て支援を提案します。
三、子供の集まるふれあい広場を創出。
四、安心して子育てのできる環境を築きます。
五、交通ネットワークの整備と産業振興
六、鉄道網の復旧が図られたことを受け、町に適した循環バスの活用を図ります。

安全安心な町づくりを考え提案します。

投票日 9月8日(日曜日) 投票時間 午前7時から午後6時まで

(この選挙公報は、候補者から提出された掲載文をそのまま縮小し、写真製版により印刷したものです。)(この選挙公報は、両面刷りです。)

1 まち

- ▶安心して安全に住める町づくり
 - 震災復興工事の納得出来る完遂
 - 老朽化したインフラ予備管理の徹底、そして整備
- ▶コミュニティの再生
 - 自治会の再構築
 - 人が集まるコミュニティセンターの建築、及び改造(健康器具・スポーツ・料理・カラオケ器具設置)
- ▶浦ノ浜にテーマパークの実現
 - 各種イベント・町民運動会・芸能祭・ライブ等

2 ひと

- ▶若者の地元への正規雇用実現「宝は外に出さない！」
- ▶ふるさとへのリターン者の積極的推進「地方への人の流れを作る」
 - 三世同居
 - 地域と密着した教育・医療・福祉の強化
 - 企業誘致
 - 毎年東京で開催される「ふる里山田同郷の会」で宣伝

3 こと

- ▶自然エネルギーの活用
 - 「山田町エナジー」仮称の設置
 - 風力・火力・太陽光・バイオマス発電等の取り入れ
- ▶農林・漁業の経営力強化 及び 所得の安定向上をはかる
 - マグロのリリース、磯焼け、魚価安定を重点推進
- ▶地元中小企業、商店街の活性化

無所属
福館まさなお
67歳

復興完遂へ全力で取り組みます

私が思っている事

- * 三陸沿岸道路の山田北インター（豊間根地区）のフル化に向けた運動を努力します。
- * 漁港・道路災害の早期復旧等、土木経験を活かして復興完遂に向け努力します。
- * その他、地域の様々な問題の解決に向け努力します。

プロフィール

(昭和25年4月) 山田町豊間根生まれ
(昭和44年3月) 県立釜石工業高校土木科卒業
(昭和48年4月) 宮古市役所採用
(平成22年3月) 宮古市役所退職
(平成23年9月) 山田町議会議員当選
(平成27年9月) 山田町議会議員2期目当選

産業建設民生常任委員会委員長
宮古地区広域行政組合議会副議長

主な経歴

- 山田町民生委員推薦会委員
- 勝山自治会二区々長
- 釜石工業高校同窓会宮古支部事務局長

無所属
尾形ひであき
69歳

母と子、お年寄りの願いを届けて8年
憲法がくらしにいきる町政の実現をめざします

復旧から被災者本位の復興へ

お約束

社会保障

- * 公費による国保税の軽減と子ども均等割り課税の全額免除。
- * 介護人材の確保と処遇改善。
- * 山田病院の医療体制の充実。

産業振興

- * サケ資源の確保と適正配分などで小型漁船漁業の振興および後継者の育成支援。
- * 「緑の雇用」制度活用で山林保全と担い手育成。

子育て支援

- * 安心・安全な学校給食の提供と給食費の負担軽減。
- * 医療費の窓口負担ゼロを中卒まで拡大。
- * 給付型奨学金制度の継続。

公共交通

- * 高齢者などに「コミュニティバス」「予約制タクシー」の運行。
- * 三陸幹道の維持・存続とJR山田線などの運行改善。

プロフィール
1958年大船渡市出生
1979年県立大船渡商工短期大学卒業
2011年山田町議会議員当選
2015年山田町議会議員当選
山田町議会議員常任委員会委員長
山田町議会議員常任委員会副委員長
山田町議会議員常任委員会副委員長
山田町議会議員常任委員会副委員長

無所属
木村洋子
61歳

女性の目線でくらしを守るために必要な議席

投票日のおでかけは、投票所経由で!

おでかけ 投票所経由 ○○バス

無所属
山崎やすまさ
55歳

議員として培ってきた
提言力と実現力で
「漁業所得の向上」
「観光資源の整備と活用」
「細やかな子育て支援」
「労働人口の充実」
を継続的に進めて参ります。

忘れずに投票に行きましょう。

投票日は**9月8日(日)** 投票時間は午前**7時**から午後**6時**までです。

◆ 入場券を忘れずに

投票所にお出かけの際は、入場券を忘れずにお持ちください。もし、入場券を忘れたり紛失したりしたときは、投票所の受付係に申し出てください。

“9月8日(日)に予定のある方へ” 期日前・不在者投票制度を活用しましょう!!

○投票日に都合の悪い方は、期日前・不在者投票ができます。

- ・ お仕事や冠婚葬祭などの予定のある方。
- ・ レジャーや買い物などの私用で、投票日に町内にいない方。

○期日前・不在者投票所は3カ所あります。

- ・ 山田町役場2階特別会議室
- ・ 船越防災センター(役場船越支所)
- ・ 豊間根生活改善センター(役場豊間根支所)

○期日前・不在者投票ができる期間は、9月4日から9月7日までです。

○期日前・不在者投票の時間

・ 山田町役場2階特別会議室	午前8時30分～午後8時
・ 船越防災センター	午前8時30分～午後6時
・ 豊間根生活改善センター	

○期日前・不在者投票の手続きは簡単です。ハンコは必要ありません。

※お問い合わせ先：山田町選挙管理委員会(☎82-3111 内線418)



みんなの一票大切に!
「選挙のめいすいくん」